

令和5年度

福井大学大学院

福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学

連合教職開発研究科

学生募集要項

(推薦選抜)

推薦選抜学生募集では、11月12日(土)に実施する面接をオンライン(Zoom利用)により実施します。

受験者は、ウェブカメラとマイクを装備しているインターネット環境(パソコン)を用意してください。

令和4年7月



入試日程の概要（推薦選抜）

出願資格事前 審査申請期限	令和4年10月18日（火）
出願期間	令和4年10月26日（水）～11月1日（火）
	↓
選抜期日	令和4年11月12日（土）
	↓
合格者発表	令和4年11月24日（木）
	↓
入学手続	令和4年12月5日（月）～9日（金）

目 次

アドミッション・ポリシー	1
教職開発専攻における特色ある教育	2
1. 募集人員	3
2. 出願資格	3
3. 出願期間・方法	3
4. 障がいのある入学志願者等の事前相談	3
5. 出願等に係る事前相談	4
6. 出願手続	4
7. 選抜方法等	6
8. 合格者発表	6
9. 入学手続等	6
10. 長期履修学生制度	7
11. 教育職員免許状取得について	7
12. 奨学金制度	8
13. 個人情報の利用	8
学生募集要項等の請求方法	9

本研究科所定用紙（綴じ込み）：入学志願票、写真票・受験票、教育実践報告書、推薦書、振込依頼書、
封筒（受験票等送付用）、あて名票

<注意>

- ・本入試に関するすべての事項は、志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、受験者に不利益を与えない範囲での変更を行う場合があります。その場合は、本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。
[福井大学ホームページ <https://www.u-fukui.ac.jp/>]
- ・電話での照会は、祝日及び年末年始を除く、月～金曜日の9:00～17:00に、この学生募集要項を手元に置き、必ず志願者本人が行ってください。

アドミッション・ポリシー

教職開発専攻

概要・特色

アクティブ・ラーニング, チーム学校, そして学制再編。子どもたち自身が探究し, コミュニケーションし, 協働する学習を支える 21 世紀の学校を実現するために, 教師の協働の実践力とそれを支える組織マネジメントが不可欠になっています。連合教職開発研究科では学校改革への取り組みへの参画と実践研究を有機的に結ぶ新しいカリキュラムにより, 改革を長期的に展望する力・マネジメント能力・協働実践支援力を培います。

1. 求める学生像

1-1 能力・資質等

授業研究・教職専門性開発コース

- ・学校での長期の実習を通して, 実践的に学び専門性を培っていかうとする人
- ・授業づくり・幼児児童生徒の成長発達支援について実践に即して研究し, 実践力を培おうとする人

ミドルリーダー養成コース

- ・学校での協働研究の運営・推進に取り組んでいる人
- ・授業づくり・授業改革・授業研究を積極的に進めている人
- ・幼児児童生徒の発達支援について実践と研究を進めている人

学校改革マネジメントコース

- ・将来, 学校の組織マネジメントの中心的な担い手として取り組もうとする人
- ・学校での組織運営及びその支援に取り組んでいる人
- ・学校改革の組織過程に実践的な関心を持つ人

1-2 望ましい事前の取り組み

授業研究・教職専門性開発コース

- ・協働探究的な学習に自ら取り組みその経験を省察した記録を作成する。
- ・授業改革・学校改革に関わる提言や研究に関心を持ち学ぶ。
- ・ラウンドテーブル等教職大学院の公開実践交流の場に参加し, 実践の展開に学ぶ。

ミドル・リーダーコース

- ・協働探究的な学習や授業改革への挑戦を重ね, そうした取り組みを記録化する。
- ・授業改革・学校改革に関わる提言や研究に関心を持ち学ぶ。
- ・ラウンドテーブル等教職大学院の公開実践交流の場に参加し, 実践の展開に学ぶ。

学校改革マネジメントコース

- ・授業改革・学校改革への取り組みを継続的に展開し, そうした取り組みを記録化する。
- ・授業改革・学校改革に関わる提言や研究に関心を持ち学ぶ。
- ・ラウンドテーブル等教職大学院の公開実践交流の場に参加し, 実践の展開に学ぶ。

2. 入学者選抜方法の基本方針

一般選抜

専門科目A「学校改革実践研究の基礎」では、教育改革・学校改革に関わる資料を検討し、小論文にまとめます。これにより、教育改革の展開について理解し判断する力を評価します。専門科目Bの「教育実践の分析」では、授業の記録を吟味、検討し小論文にまとめます。専門科目Bの「教科に関する問題（実技試験を含む場合がある）。」では、教科の専門性を問う問題等を課します。これらにより、学習の展開を分析し表現する力、教科のカリキュラムをデザインする力を評価します。専門科目A・Bの筆記試験のほかに、出願時に提出された成績証明書と教育実践報告書、及び入学後の実践と研究の進め方についての面接（口述試験を含む。）により実践に即して研究する力を評価し、本研究科の学生となるのにふさわしい意欲・資質・適性等を備えているかを総合的に評価します。なお、成績証明書は、実践に即して研究する基礎力を判定します。一方、筆記試験、面接（口述試験を含む。）、教育実践報告書は、実践に即して研究する推進力を判定するため、成績証明書よりも重みづけした評価項目として扱います。

推薦選抜

出願時に提出する自身のこれまでの取り組みと今後の大学院での学習の抱負に関わる「教育実践報告書」と入学後の実践と研究の進め方についての面接（口述試験を含む。）を行い、本研究科の学生となるのにふさわしい意欲・資質・適性等を備えているかを総合的に評価します。

外国人特別選抜

独立行政法人国際協力機構等より推薦のあった者に、出願時に提出された「教育実践報告書」と入学後の実践と研究の進め方についての面接（口述試験を含む。）を行い、本研究科の学生となるのにふさわしい意欲・資質・適性等を備えているかを総合的に評価します。

「教職開発専攻における特色ある教育」

授業は全て複数の教員によるチームティーチングで実施します。また、学校拠点方式であるため、授業は、福井・奈良・岐阜の各大学の拠点校である各幼小中高等学校・特別支援学校で行われます。

なお、本連合教職大学院は、県域を越えた初めての教職大学院ですが、大学間の連携に関しては、毎月の合同カンファレンス、拠点校への相互参加、ラウンドテーブルでの相互参加を通じて頻繁に交流することになります。

1. 募集人員

教職開発専攻

・授業研究・教職専門性開発コース 概ね 10 名

2. 出願資格

授業研究・教職専門性開発コース

次の各号のいずれかに該当する者で学業成績が優秀で人物ともに優れ、教育職員を目指す者の内、在籍大学等の学長又は学部長あるいは指導教員等が責任をもって推薦できる者で、合格した場合には入学を確約できる者

- (1) 教育職員免許状取得見込みの者でかつ大学を令和5年3月31日までに卒業見込みの者又は教育職員免許状取得者であって、かつ大学を卒業した者
- (2) 教育職員免許状取得者であって、本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時までに22歳に達している者

※上記のコースにおいて、出願資格の(2)によって出願しようとする者は、出願期間前に資格審査が必要となるので、福井大学学務部入試課へ申し出てください。資格審査に必要な書類等は、次のとおりです。

- ①申請書、②教育歴証明書、③研究歴・研究従事内容証明書(①～③は本研究科所定様式)、④卒業証明書、⑤成績証明書

○出願資格事前審査申請期限

令和4年10月18日(火)まで

○審査結果通知

出願期間開始日までに本人宛に通知します。出願資格を認定された者は、出願手続きを行ってください。

3. 出願期間・方法

令和4年10月26日(水)～11月1日(火)

- (1) 郵送の場合は書留郵便とし、封筒の表面に「連合教職開発研究科入学願書(推薦)在中」と朱書の上、**出願期間最終日の17時までに必ず到着**するよう十分配慮し送付してください。ただし、出願期間最終日の2日前の消印のある書留速達郵便に限り、期間後に到着した場合でも受理します。
- (2) 持参の場合は、出願期間(土日、祝日を除く。)の9時から17時までに福井大学学務部入試課へ提出してください。ただし、検定料の持参はできません。
- (3) 出願期間終了後に受験票を送付します。試験実施日2日前の11月10日(木)までに受験票が到着しないときには、福井大学学務部入試課に問い合わせてください。

4. 障がいのある入学志願者等の事前相談

本研究科入学志願者で、病気・負傷や障がい等のために、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、以下のとおり、福井大学学務部入試課(電話 0776-27-9927)に出願前申請を行ってください。

また、期限後にやむを得ない事情等により申請が必要となった場合には、速やかに電話等により相談してください。

- ① 出願前申請の期限

令和4年10月18日(火)まで

② 事前相談の申請方法や受験上の配慮の一例等

福井大学ホームページ (<https://www.u-fukui.ac.jp/>) 「トップページ」→「受験生の方へ」内の障がいのある入学志願者等の事前相談から確認してください。

5. 出願等に係る事前相談

連合教職開発研究科への出願にあたって、事前に相談がある場合は、福井大学学務部入試課 (g-nyusi@ad.u-fukui.ac.jp) へ問い合わせてください。相談内容を下記の窓口教員から回答します。

志願コース	窓口教員
○授業研究・教職専門性開発コース	福井大学大学院教授 小林 真由美 (メールアドレス:koba1002@u-fukui.ac.jp)
志願コース (奈良女子大学の拠点我希望する場合 : 必ず事前にご連絡ください。)	窓口教員
○授業研究・教職専門性開発コース (教育職員免許取得プログラム申請希望者以外) ○ミドルリーダー養成コース ○学校改革マネジメントコース	奈良女子大学准教授 鮫島 京一 (メールアドレス:ksame@cc.nara-wu.ac.jp)

6. 出願手続

(1) 出願書類の提出先

〒910-8507 福井市文京3-9-1 福井大学学務部入試課

(2) 出願書類等

書 類 等	摘 要
入 学 志 願 票	本研究科所定の用紙
写 真 票・受 験 票	
卒 業 (修 了) 見 込 証 明 書 等	在籍大学の卒業見込証明書又は卒業証明書で、大学長又は学部長等発行のもの。 なお、福井大学卒業者、又は福井大学卒業見込者は提出不要です。
成 績 証 明 書	在籍大学の成績証明書で、大学長又は学部長等発行のもの (コピー不可)。なお、福井大学卒業見込者も提出が必要です。
推 薦 書	本研究科所定の用紙により在籍大学等の学長 (学部長)・学校長又は指導教員等が作成し、厳封したもの。
教 育 実 践 報 告 書 「教育実践 (研究) の 現状と課題」	連合教職大学院では、学校が直面する課題に教師が協働して取り組む長期協働実践研究を中心に据えています。この長期協働実践研究にかかわって次の内容を含むものを本研究科所定の用紙 (課題①②合わせて A4 1枚～2枚を目安とする) に作成してください。 ※所定の様式に従って、パソコン等で作成しても構いません。

		課題 ①今後、学校での長期インターンシップにおいて取り組んでいきたいこと ②大学等でこれまで取り組んできた教育実践および教育実践研究について （既に行ってきた研究・調査・教育実践等に関する論文・報告・要旨等の資料がある場合には、参考資料として添付することができます。 なお、教育実践報告書「教育実践（研究）の現状と課題」は、面接の資料として用います。）
	検定料振込受付証明書	本研究科所定の検定料振込依頼書により、30,000 円を最寄りの銀行等の窓口で納入（郵便局、ゆうちょ銀行の場合は窓口にて口座からの振込のみ可能）し、納入時に発行される「検定料振込受付証明書」に「振込受付日付印」が押されていることを必ず確認し、入学志願票の所定の欄にしっかりとのり付けしてください。なお、検定料の振込は、金融機関窓口受付終了時刻までに行ってください。A T M、ネットバンキング、コンビニエンスストアは使用しないでください。 【振込期間】 令和4年10月19日（水）～11月1日（火）
	返信用封筒	本研究科所定の封筒 受験票等を送付する封筒です。志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、344 円分の切手を貼ってください。
	あて名票	本研究科所定の用紙 合格通知書及び入学手続書類の送付に使用するので、出願後に受信場所が変更となった場合は、速やかに連絡してください。
	入学願書受付票 (あて名票と同一用紙)	本研究科所定の用紙
該 当 者	学位授与 (取得見込) 証明書	大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与されたものは提出してください。学位を授与される見込みの者は、学士の学位授与を申請予定である旨の短期大学長又は高等専門学校長の証明書を提出してください。
	教 育 職 員 免 許 状 写	免許状取得見込みの者は、取得見込証明書を提出してください。 教育職員免許状を取得している場合には、表裏ともに写し（A 4 サイズ）を提出してください。

（3）出願に当たっての留意事項

- ① 出願書類は黒のインクまたはボールペンを使用し（消せるボールペンは使用不可）、文字はかい書で正確に記入してください。
- ② 受理した出願書類等は、どのような理由があっても返還しません。
- ③ 納入済の検定料は、次の場合を除き、どのような理由があっても返還しません。
 - 1) 検定料を振り込んだが、本研究科に出願しなかった場合
 - 2) 検定料を誤って重複して振り込んだ場合

なお、返還方法については福井大学学務部入試課に問い合わせてください。
- ④ 出願書類等の記載事項が事実と相違していることが判明した場合には、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑤ 外国語で書かれた書類については、日本語の訳文を添付してください。

7. 選抜方法等

(1) 選抜方法

面接（口述試験を含む）及び提出された書類を総合して選抜します。

面接はオンライン（Zoom を利用）により実施します。志願者は、ビデオ通話が可能な機器（カメラ及びマイク付きのパソコン等）を準備するとともに、面接を受ける部屋で、良好で安定的なインターネット環境を確保してください。

必ず事前に動作確認を行い、面接に臨んでください。Zoom の使用方法等について、大学でサポートをすることは行いません。なお、Zoom の使用にかかる通信料は自己負担とします。

(2) 面接日時等

① 面接日時 令和4年11月12日（土）10時00分（開始）

② Zoom の接続（受付を兼ねる）を、当日の9時20分～9時40分の間に行い、こちらからの連絡・指示があるまで接続したままの状態にしておいてください。

Zoom の URL、面接順、面接時刻等については、入学志願票に記入された E-mail アドレス宛に送信してお知らせします。

8. 合格者発表

令和4年11月24日（木） 10時

本学ホームページ（<https://www.u-fukui.ac.jp/>）に合格者受験番号を発表するとともに、合格者あてに合格通知書を送付します。

なお、電話やメール等による照会には一切応じません。

9. 入学手続等

合格者には合格通知書とともに「入学手続要項」等を送付するので、その内容をよく確認して手続を行ってください。

なお、入学手続期間内に所定の入学手続を行わなかった者は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

(1) 入学時期：令和5年4月1日

修業年限：2年

(2) 入学手続期間と方法

令和4年12月5日（月）～9日（金）

入学手続は、郵送又は持参によるものとします。

郵送の場合は書留郵便とし、**入学手続期間最終日の17時まで**に必ず到着するよう十分配慮し、福井大学学務部入試課あてに送付してください。入学手続期間後に到着したものは受理しないので郵便事情等を考えて早めに送付してください。

持参の場合は、入学手続期間（土日、祝日を除く）の9時～17時に福井大学学務部入試課へ提出してください。

やむを得ない事情により期間内に入学手続ができない場合は、必ず事前に福井大学学務部入試課に電話で連絡してください。その後の入学手続は本学の指示に従ってください。

(3) 入学手続き時に要する経費

- ① 入学料 282,000 円 (予定額)
- ② 授業料 前期分 267,900 円 (年額 535,800 円) (予定額)

上記①②の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に改定された場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

- ③ その他必要な経費

傷害保険及び賠償責任保険

本学では、教育研究活動中の事故を補償するために、入学時に学生全員が何らかの傷害保険及び賠償責任保険に加入することを原則としています。

下記は、大多数の国公立大学が日本国際教育支援協会の賛助会員となり、低廉な保険料で学生に提供している保険です。

学生教育研究災害傷害保険 (通学特約付) 保険料 2 年間分 1,400 円

学研災付帯賠償責任保険 保険料 2 年間分 680 円

(4) 入学料免除・徴収猶予と授業料免除・徴収猶予

入学料・授業料の納入が困難なものには、入学料免除・徴収猶予、授業料免除・徴収猶予制度があります。

希望者は、合格者に送付する「入学手続要項」の入学料免除・徴収猶予、授業料免除・徴収猶予に関する欄を熟読して、それぞれの定められた期間に所定の申請をしてください。

10. 長期履修学生制度

職業を有している等の事情により、標準修業年限を超えて柔軟に計画的に教育課程を履修することができ制度です。長期履修は入学前にあらかじめ申請するため、入学前に申請を行うことになっています。申請を希望する人は、早めに福井大学学務部教務課 (TEL 0776-27-9985) まで問い合わせてください。

11. 教育職員免許状取得について

本研究科を修了することで、下表のとおり取得済みの 1 種免許状を専修免許状にすることができます。

なお、授業研究・教職専門性開発コースでは、指定する追加の単位を修得することで、特別支援学校教諭 1 種免許状とその他の学校種の 1 種免許状を専修免許状にすることができます。

(取得可能な免許一覧)

コース	免許状の種類	免許教科
○授業研究・教職 専門性開発コース	幼稚園教諭専修免許状	
	小学校教諭専修免許状	
	中学校教諭専修免許状	国語, 社会, 数学, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 保健, 技術, 家庭, 英語
	高等学校教諭専修免許状	国語, 地理歴史, 公民, 数学, 理科, 音楽, 美術, 工芸, 書道, 保健体育, 保健, 家庭, 工業, 英語
	特別支援学校教諭専修免許状	知的障害者に関する教育の領域, 肢体不自由者に関する教育の領域, 病弱者に関する教育の領域

12. 奨学金制度

本研究科に在学する学生の経済支援を目的として奨学金を給付する場合があります。詳細は窓口教員までお尋ねください。

13. 個人情報の利用

出願書類等に記載された個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、①入学試験の実施、②入学手続、奨学金等の制度の運用、③入学者の受入準備、④入試の改善や志願動向等の調査、⑤入学後の履修指導や教務関係事務に使用する目的をもって福井大学が管理します。この目的の範囲内で福井大学の教職員が利用する場合及び本人の同意を得た場合の他は、次に掲げる場合を除き、原則として、他の目的で利用又は福井大学の教職員以外に提供することはありません。

- 1) 捜査機関が捜査上必要とした場合等、行政機関等が法令に定める業務等を行うに必要な限度で利用することについて相当の理由がある時に、当該行政機関に個人情報を提供する場合
- 2) 提出された出願書類等の個人情報を電算処理する場合で、当該電算処理に係る業務を外部の業者等に行わせるために当該業者に対する個人情報の提供が必要となった場合（なお、この場合には、当該業者に対して個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の業務を、契約により課すことになります。）
- 3) 提出された出願書類等の個人情報を、当該本人の権利利益を不当に侵害する恐れがない範囲で、学術研究の目的のために提供する場合

（問い合わせ先）福井大学学務部入試課

学生募集要項等の請求方法

1. テレメールによる請求方法

(1) 福井大学ホームページ（パソコン）からの請求方法

本学ホームページ（<https://www.u-fukui.ac.jp/>）「受験生の方へ」内の「入試資料の請求方法」から

 テレメールにアクセスしてください。

※本学ホームページ内の「受験生の方へ」では大学の概要や入試情報等も紹介しています。

2. 大学への請求方法（できるだけ テレメールで請求してください。）

「連合教職開発研究科学生募集要項請求」と明記し、送付先（請求者）の郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて福井大学学務部入試課へメールまたはFAXにより申し込んでください。

「ゆうメール」の着払いで送付します。

E-mail : g-nyusi@ad.u-fukui.ac.jp F A X : 0776-27-8010

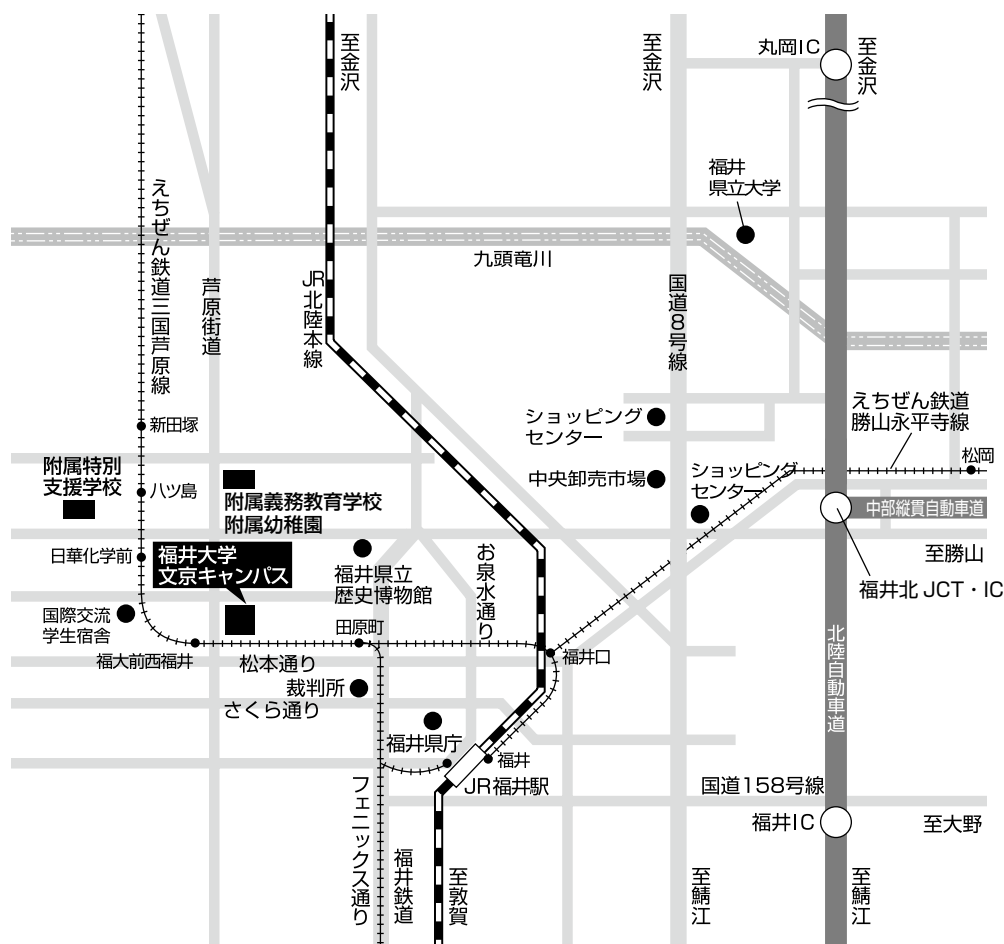
3. 窓口での請求方法

本学窓口で配付します。

（祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く月～金曜日の9:00～17:00）

文京キャンパス：福井市文京3-9-1 福井大学学務部入試課

福井大学文京キャンパス位置図



文京キャンパスへの経路

- バス JR 福井駅ー(約 10 分)ー福井大学前下車
[JR 福井駅西口から出て市内バス乗り場 2 番から]
<https://bus.keifuku.co.jp/>
- 鉄道 えちぜん鉄道福井駅ー福大前西福井駅下車
[JR 福井駅東口から出て三国芦原線で約 10 分]
* 西口前の福井鉄道 (路面電車) ではありません。
<http://www.echizen-tetudo.co.jp/>
- タクシー JR 福井駅ー(約 10 分)ー福井大学文京下車
[必ず「福井大学文京キャンパス」と伝えてください]
- 北陸自動車道 福井北JCT・IC から国道 416 号線で西へ約 7km
福井 IC から国道 158 号線で西へ約 8km

交通機関 (時刻表等)

J R 西 日 本 <https://www.jr-odekake.net/>
京 福 バ ス <https://bus.keifuku.co.jp/>
え ち ぜ ん 鉄 道 <http://www.echizen-tetudo.co.jp/>

福井へのアクセス

大阪・京都方面から

- JRで 大阪・京都ー湖西線経由ー福井
(特急で、京都から約 1 時間 30 分、大阪から約 2 時間)
- 自動車で 大阪・京都ー<名神>ー米原JCTー<北陸>ー福井・福井北JCT・IC
(京都から約 2 時間、大阪から約 2 時間 30 分)
- 高速バスで 大阪・京都ー<名神・北陸>ー福井
(京都から約 2 時間 30 分、大阪から約 3 時間 30 分)

名古屋・静岡方面から

- JRで 名古屋・静岡ー米原経由ー福井
(名古屋から新幹線・特急で約 1 時間 40 分、特急で約 2 時間)
- 自動車で 名古屋ー<名神>ー米原JCTー<北陸>ー福井・福井北JCT・IC
(約 2 時間)
- 高速バスで 名古屋ー<名神・北陸>ー福井 (約 2 時間 50 分)

東京方面から

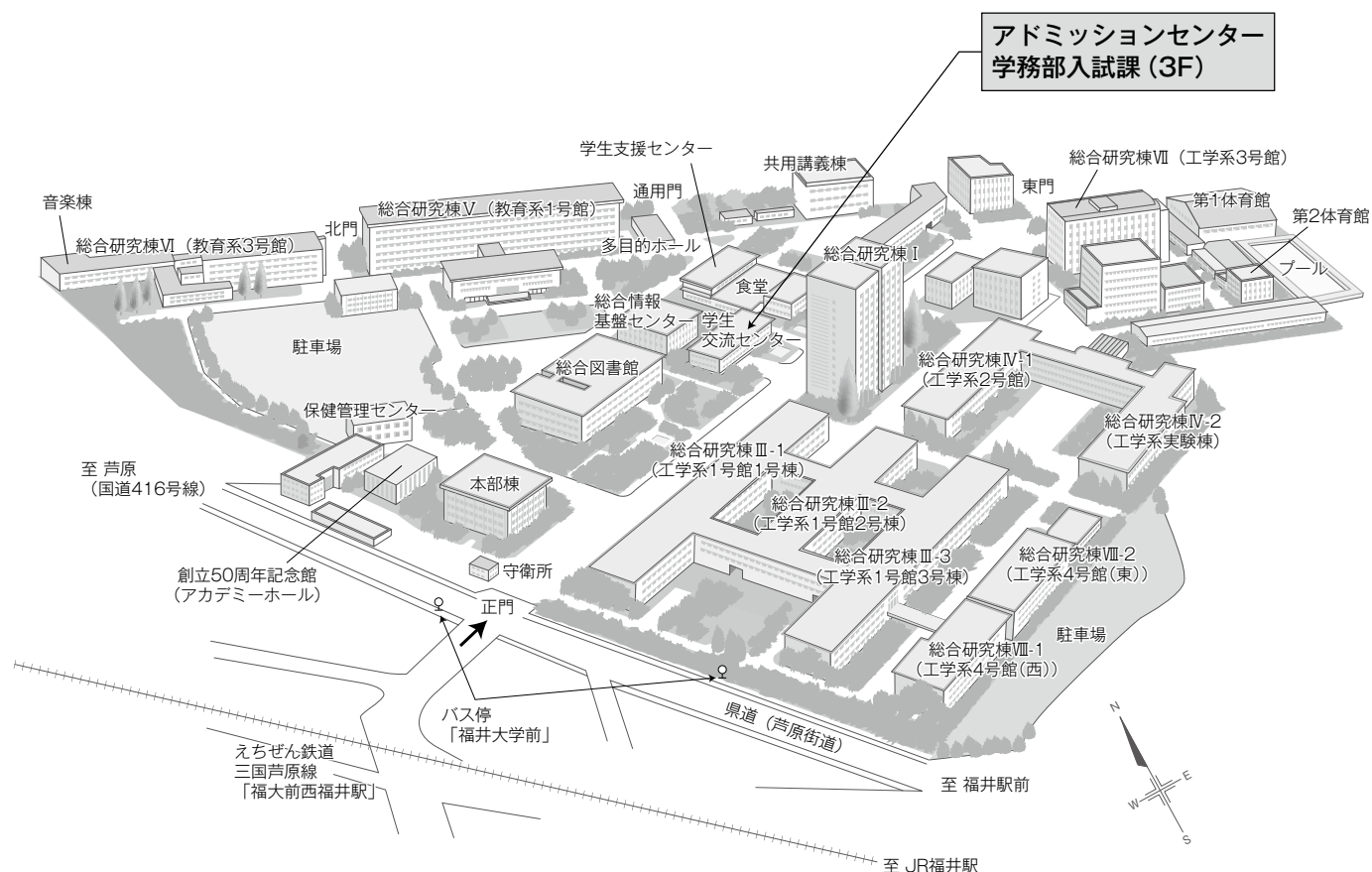
- 飛行機で 東京羽田ー小松空港 (1 時間)ー福井 (連絡バス 1 時間)
- JRで 東京ー米原経由ー福井 (新幹線・特急 3 時間 30 分)
東京ー金沢経由ー福井 (新幹線・特急 約 3 時間 30 分)
- 自動車で 東京ー<東名・名神>ー米原JCTー<北陸>ー福井・福井北JCT・IC
※高速バスもあります。(約 6 時間 30 分)

金沢・新潟方面から

- JRで 金沢・新潟ー福井 (金沢から特急で約 40 分)
- 自動車で 金沢ー<北陸>ー丸岡ー福井北JCT・IC (約 1 時間)



福井大学建物配置図 (文京キャンパス)



《受験に関する問い合わせ先》

福井大学学務部入試課

〒910-8507 福井市文京 3-9-1

TEL 0776-27-9927

〈注意〉

- ・本入試に関するすべての事項は、志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、受験者に不利益を与えない範囲での変更を行う場合があります。その場合は、本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。

[福井大学ホームページ <https://www.u-fukui.ac.jp/>]

- ・電話での照会は、祝日及び年末年始を除く、月～金曜日の9:00～17:00に、この学生募集要項を手元に置き、必ず志願者本人が行ってください。